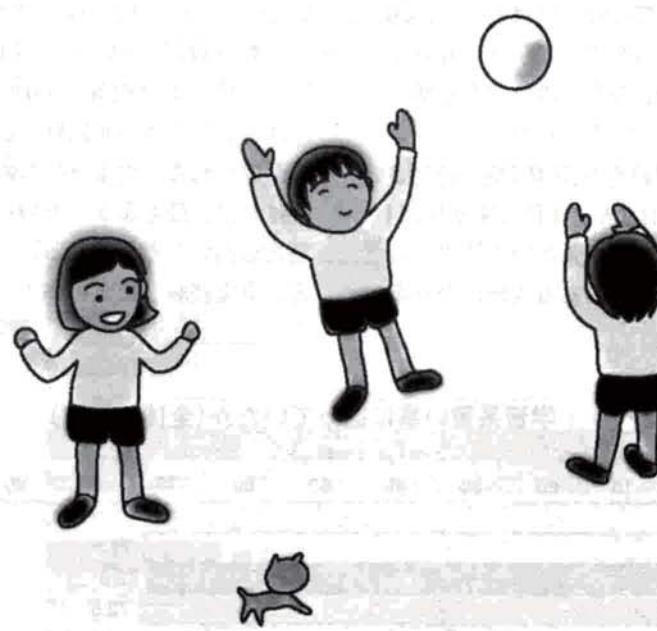


第2章

学習系習い事について



1. 通っていた・最もよかったですの学習系習い事

ここでは、小・中学校時代にしていた学習塾や計算塾（公文など）等の学習系の塾・教室について聞いた結果をまとめた。（以下、これらの習い事を「学習系習い事」と表記する。）

◆経験者は7割（図2-1）

小・中学校時代に学習系習い事をしていたかをたずねたところ、「はい」73.1%、「いいえ」26.8%という結果だった。男女差はほとんどない。

◆学習系習い事は、進学塾がトップ（図2-2、3）

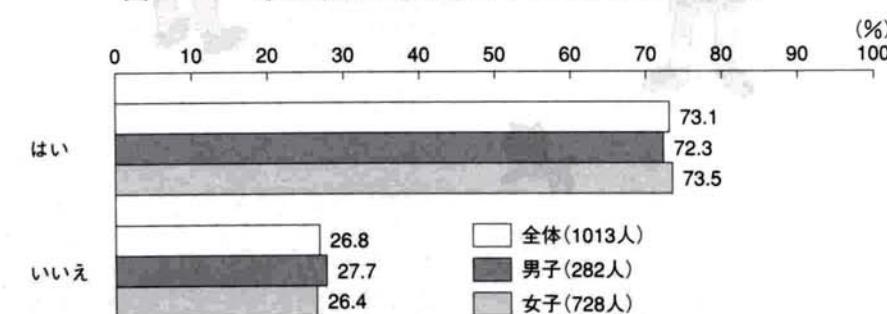
次に、学習系習い事経験者に対して具体的にしたことのあるものをすべて挙げてもらったところ、1位「受験のための塾（進学塾）」80.3%、2位「計算・かきとりなどのプリント教材教室（以下プリント教材教室）」28.5%、3位「補習塾」21.7%、4位「家庭教師」8.4%、5位「その他」5.7%という結果だった。進学塾に通った経験のある人がかなり多

いことがわかる。これは今回のサンプルの特性を反映している。男女別に見ると、「プリント教材教室」は男子が多く、「家庭教師」や「その他」の学習系習い事は女子の方が多かった。「その他」の欄に具体的に書かれていたのは、「個人が主催する塾」「英語の個人レッスン」「進学塾の夏期講習だけ」などだった。

◆最もやっていてよかったと思う習い事（図2-4）

次に、学習系習い事の中で、今からふりかえって最もやっていてよかったと思うものは何かをたずねた。結果は、1位「進学塾」61.1%、2位「補習塾」13.4%、3位「プリント教材教室」13.1%、4位「その他」4.6%、5位「家庭教師」3.0%だった。この順位は一般的な習い事同様、習い事の経験者数に影響される（つまり、したことのある人が多ければ、最もよかった習い事として挙がる割合も高いと考えられる）ため、それぞれの習い事を経験した人の中で、最もよかったと

図2-1 学習系習い事に通っていたか（全体・性別）



回答している割合を比較してみた。その数値を見ると、1位「進学塾」76.0%、2位「その他」69.9%、3位「補習塾」60.2%、4位「プリント教材教室」45.5%、5位「家庭教師」35.5%となった。この結果から、進学塾は経験者数が多いだけでなく、その中で最も

やっていてよかったと感じている人も多い習い事といえる。逆にプリント教材教室は、している人が進学塾に次いで多いにも関わらず、最もやっていてよかったと思う人が半数弱しかいないことがわかった。

図2-2 小・中学校時代にしていた学習系習い事（複数回答）

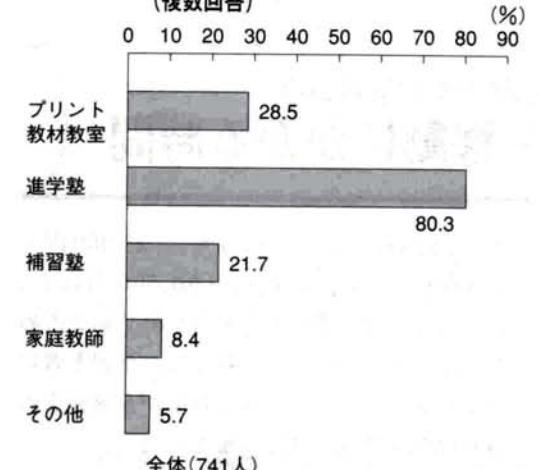


図2-3 小・中学校時代にしていた学習系習い事(性別)
(複数回答)

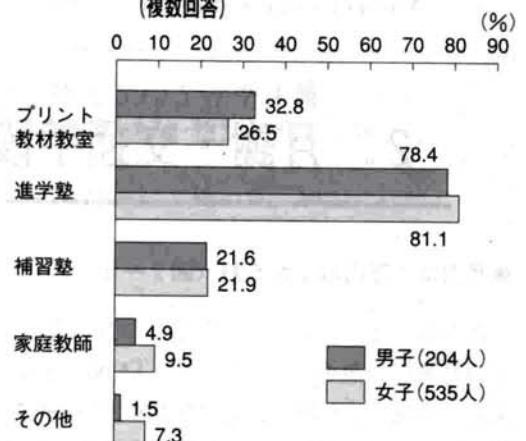
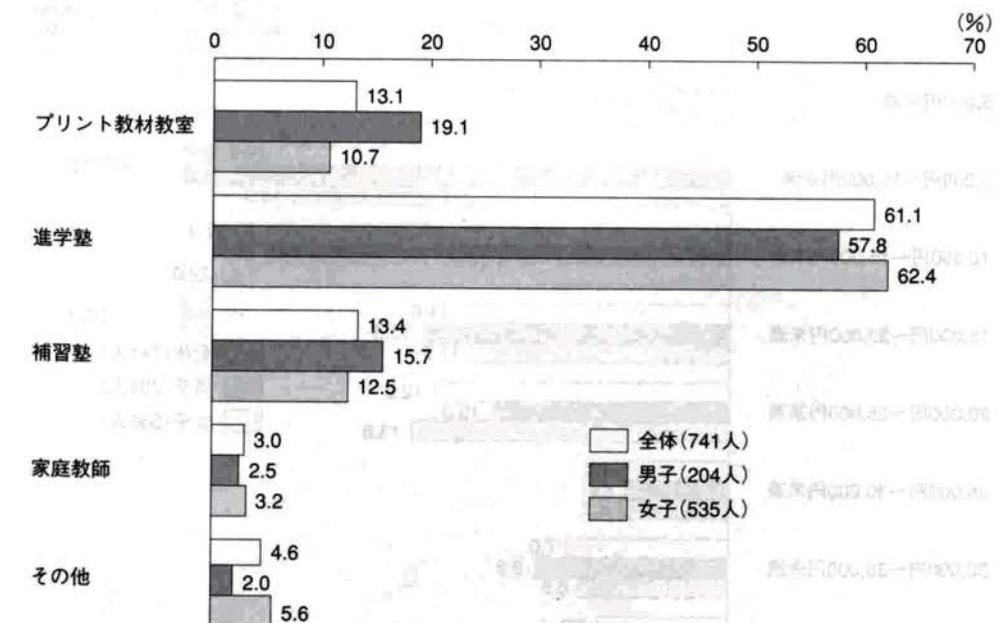


図2-4 最もやっていてよかったと思う学習系習い事(全体・性別)



◆最もやっていてよかったと思う習い事 (性別) (図2-4)

最もやっていてよかったと思う学習系習い事を男女別に見ると、男子の方が多いのは「プリント教材教室」(男子19.1%、女子10.7%)、女子の方が多いのは、「進学塾」(男子57.8%、女子62.4%)だった。補習塾、家庭教師は男女でほとんど差がない。

次に、各学習系習い事を経験した人の中で、

最もやっていてよかったと思う人がどの程度いるか男女別に見ると、男子は「補習塾」72.7%、女子は「進学塾」76.7%の割合が高かった。男女差を見ると、プリント教材教室、補習塾、家庭教師ともに男子の方が高く(約17~18ポイント差)、進学塾のみ女子の方が高かった(約3ポイント差)。男子の方が学習系習い事の満足度が高いといえるだろう。以下、最もやっていてよかったと思う学習系習い事について分析する。